



# いちほまれ栽培 No.5

【間断通水】

## ●きめ細やかな水管理で品質向上を！！



6月22日の梅雨入り以降、雨が多く晴れ間が少なくなっています。いちほまれは、いもち病に強い品種ですが、曇天で高温多湿状態がつづく事でいもち病の発生が高まりますので、生育が旺盛な圃場ではこまめな生育状況の観察と予防剤の散布を心がけましょう。福井地方気象台の予報でも気温は高く推移する見込みです。こまめな水分補給など熱中症対策をして農作業を行って下さい。

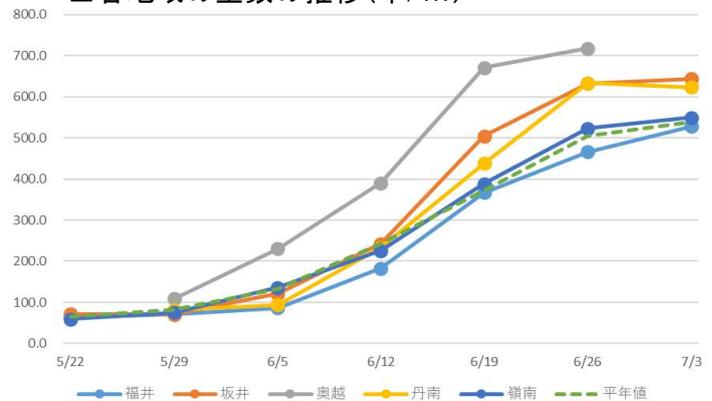
### ■来週の天気予報(気象庁)

日付	今日 04日(木)	明日 05日(金)	明後日 06日(土)	07日(日)	08日(月)	09日(火)	10日(水)	11日(木)
福井県	曇時々晴 	曇後一時雨 	曇時々雨 	曇 	曇一時雨 	曇一時雨 	曇一時雨 	曇一時雨 
降水確率(%)	-/20/20	10/20/10/70	70	40	50	50	50	50
信頼度	-	-	-	C	C	C	C	C
福井 最低/最高(°C)	- / 31	22 / 34	23 / 31	24 / 32	24 / 28	23 / 28	23 / 28	22 / 28

## 1. 生育調査結果 (7月3日調査)

- 6月中下旬の高温の影響で、茎数は平年並み~多く推移しています。
- 生育調査圃場では最高分けつ期となっています。中干しが完了していない圃場は、晴れ間を見て早急に実施しましょう！

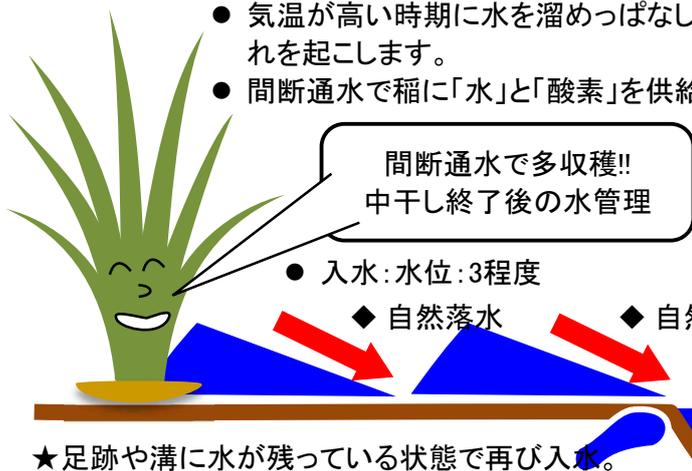
■各地域の茎数の推移(本/m<sup>2</sup>)



## 2. いちほまれ栽培のポイント

### ①間断通水

- 中干し終了後は、間断通水を実施して根の老化や下葉枯れを防ぎましょう！
- 気温が高い時期に水を溜めっぱなしにすると根腐れを起こします。
- 間断通水で稲に「水」と「酸素」を供給しましょう！



### ②県下一斉 畦畔草刈り実践デー

地域ぐるみの草刈りでカメムシの発生や帰化アサガオ類を減らしましょう。

- 7月6日(土)
- 7月7日(日)



● この水管理の繰り返し。

★ 湯かし過ぎないように!!